

# 事 業 評 価 書

補助事業名	塵芥収集車購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町上勢頭地内					
補助事業の成果の目標	<p>塵芥収集車は、町内のごみ収集・運搬業務を行っているが、本車両は購入から14年が経過し、老朽化により、度々故障していることから、ごみ収集・運搬業務に支障を来している状況である。</p> <p>このため、老朽化した塵芥収集車の更新を行うことで、安定したごみ収集・運搬業務を行える環境を維持する。</p> <p>[参考指標] ・年間の稼働予定日数：259日</p>					
補助事業の内容	塵芥収集車 1台					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		平成27年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 5,292,000	円	円	円	円 5,292,000
	交付金額	円 5,290,000				円 5,290,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより安定したごみ収集・運搬体制を確保し、適切な環境衛生業務の遂行ができた。今後、整備後1年間の車両稼働日数を確認する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 本車両の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を実施した。 ① 本車両 ② 広報誌「広報ちゃたん 2016年5月号」</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、安定したごみ収集・運搬体制を確保し、適切な環境衛生業務に努める。また、老朽化した車両の更新を実施していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

- 注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。
- 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

# 事 業 評 価 書

補助事業名	スキッドステアローダ購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町上勢頭地内					
補助事業の成果の目標	<p>北谷町の草木類資源化処理事業においては、町内から収集した草木類を堆肥化し町民等へ還元している。</p> <p>しかし、平成17年3月に購入したスキッドステアローダが、日々の業務により腐食・老朽化し、平成26年度から運行不能となり、事業の実施に支障を来している。</p> <p>このため、本事業により車両を更新することで草木類資源化処理事業の環境改善を図る。</p> <p>〔参考指標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の稼働予定日数：243日</li> </ul>					
補助事業の内容	スキッドステアローダ 1台					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		平成27年度	年度	年度	年度	計
	事業費	3,078,000 円	円	円	円	3,078,000 円
	交付金額	3,078,000 円				3,078,000 円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業を実施したことにより安定した草木類資源化処理の体制を確保し、適切な環境衛生業務の遂行ができた。今後、整備後1年間の車両稼働日数を確認する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>本車両の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を実施した。</p> <p>① 本車両 ② 広報誌「広報ちゃたん 2016年4月号」</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、安定した草木類資源化処理体制を確保し、適切な環境衛生業務に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

- 注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。
- 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	町道桃原中央線外1路線カラー舗装工事						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷町字吉原地内						
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、隣接する小学校の通学路、住宅地の生活道として多くの児童、住民に利用されているが、歩道がないため歩行者に不安感があることから歩行者保護対策の実施要望が地元住民から上がっている。</p> <p>道路幅員が狭く歩道の整備が難しいことから、路側帯にカラー舗装を行うことで路側帯を強調し通行車両に色で周知することで歩行者の安全対策を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>整備工事          舗装工 A=964m<sup>2</sup>          区画線工 L=270m</p>						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成 27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	13,284,000					13,284,000
	交付金額	13,284,000					13,284,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業を実施したことにより、路側帯をカラー舗装で明確化することができ、児童や地域住民が安全に通行できる環境を整備することができた。また、学校関係者や地域住民への聞き取り調査を行った結果、以前に比べて安全性が向上したとの回答を多く得た。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により、学校関係者及び地域住民への周知を図った。          1) 本工事前に地域住民へ配布する工事案内書での記載          2) 工事看板へ記載          3) 隣接する小学校の広報誌へ記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、地域の要望を踏まえ、歩道が整備されていない通学路等についてカラー舗装を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	浜川小学校外構整備工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字宮城地内					
補助事業の成果の目標	<p>本小学校の外構に設置しているフェンスは、設置後37年が経過し、経年劣化で腐食し危険な状態となっていることから地域住民及び学校関係者から新たにフェンスを設置して欲しいとの要望が寄せられている。</p> <p>また、本小学校校舎は、危険改築のため平成22年度から改築を実施したことに伴い、校舎周辺の外構工事を本事業で実施する計画である。</p> <p>このため、新たなフェンスの設置及び校舎周辺の外構工事を実施することにより、児童生徒が安全に登下校できる環境及び学校生活を送れる教育環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	外構工事 一式					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		平成27年度	年度	年度	年度	計
	事業費	52,282,800円	円	円	円	52,282,800円
	交付金額	52,000,000円	円	円	円	52,000,000円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業より新たなフェンス設置及び外構工事を行えたことで児童生徒が安全に登下校できる環境が整備出来た。          また学校関係者へアンケートを実施した結果「登下校時の安全が向上した」、「教育環境が向上した」との回答が寄せられており、安全に登下校できる環境及び学校生活を送れる教育環境が整備出来たと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を実施した。          ①地域住民への工事案内、②工事看板、③学校だより、④町ホームページ</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当学校施設の維持管理を適切に行い、児童や学校関係者、地域住民が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					